

## 会 議 錄

会議の名称	平成 27 年度 第 1 回笠間市防災会議議事録			
開催日時	平成 27 年 6 月 22 日 (月) 午後 3 時 00 分～4 時 00 分			
開催場所	笠間市役所 教育棟 2-2 会議室	事務局	総務部総務課 危機管理室	
会議の公開	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <非公開・一部公開とした場合の理由>		傍聴者数	0 人
出席者	委員：第 1 号委員外 27 名（別添のとおり） 事務局：野口総務課長、岡野総務課長補佐、西山危機管理室長、 長谷川係長、竹下原子力アドバイザー			
議題	<b>【議事】</b> (1) 「避難勧告等の判断・伝達マニュアル」について (防災会議資料 1) (2) 「台風対策タイムライン」について (防災会議資料 2) (3) 「原子力災害に備えた茨城県広域避難計画」について (防災会議資料 3, 4)			
議事 (審議経過及び発言内容)				
1 開会				
2 あいさつ				
3 議事				
会長	会長 (1) 避難勧告等の判断・伝達マニュアルについて、事務局から説明を。			
事務局	(資料 1 に基づき説明)			
会長	この件について、ご意見はありますか。			
委員	水防団待機はあるが、笠間市では水防団の位置づけがなく、安全管理的な資機材も配備されていない。			
事務局	水防団待機水位は、県の河川情報の中で使われているが、笠間市では消防団として運用していく必要があると考えるので修正したい。装備等については、関係機関と相談しながら進めたい。			
委員	土砂災害危険箇所の位置づけがあるが、土砂災害警戒区域を位置付けた方がいいのではないか。土砂災害における避難準備の判断基準の雨量等の根拠は。			
事務局	現在、県が見直している土砂災害警戒区域の内容に合わせて、土砂災害警戒区域を位置付けるよう適宜修正を加えたい。近年の台風などの災害において、いかなる雨量でどういう状況が発生するかなどを踏まえ、早期に発令可能とする基準を設定した。			
委員	要配慮者、避難支援者の情報は、照会すれば提供してもらえるのか。			
事務局	避難行動要支援者避難支援プランに基づき、要支援者の名簿を備え、警察等を含めた防災関係機関に簿冊で提供できると考える。			

会長 よろしければ、意見を踏まえた修正を行い、運用していくことでよろしいか。

一同 異議なし

会長 (2) 台風対策タイムラインについて、事務局から説明を。

事務局 (資料2に基づき説明)

会長 この件について、ご意見はありますか。

委員 この内容は市の内部だけのタイムラインのようだが、防災関係機関が一緒になって作成した方が、より実効的だと思う。

事務局 防災関係機関間の情報共有は重要であるので、今後相談させていただきたい。

委員 表中の注意報警報基準が違っているようなので、確認したほうがよい。

事務局 確認精査したい。

会長 意見に基づく修正を加え、関係機関と調整し、再度タイムラインの行動計画を作成し、それにに基づき運用していくことで、よろしいか。

一同 異議なし

会長 (3) 原子力災害の備えた茨城県広域避難計画について、事務局から説明を。

事務局 (資料3に基づき説明)

会長 この件について、ご意見はありますか。

委員 以前、栃木の方への避難という情報があったと思うが、この件はその話か。

事務局 その避難先についての話です。

会長 避難先は栃木県まで示されているが、どの市町村かまでは示されていない。それが示された時点で、今後その市町村との具体的避難先のやり取りとなる。

会長 避難地域の佐城小という名称はこのまま使うのか。

事務局 この避難計画は3月策定なので廃校前の名称となっているが、旧を使うか、新たな名称となるか、市の避難計画では、適切に修正する。

会長 多くの課題があるが、一つ一つ整理しながら避難計画の策定を進めていくので、よろしくお願いしたい。

#### 4 その他

事務局から平成27年度笠間市総合防災訓練の予定について9月27日に岩間中学校で実施する旨の連絡

#### 5 閉会